



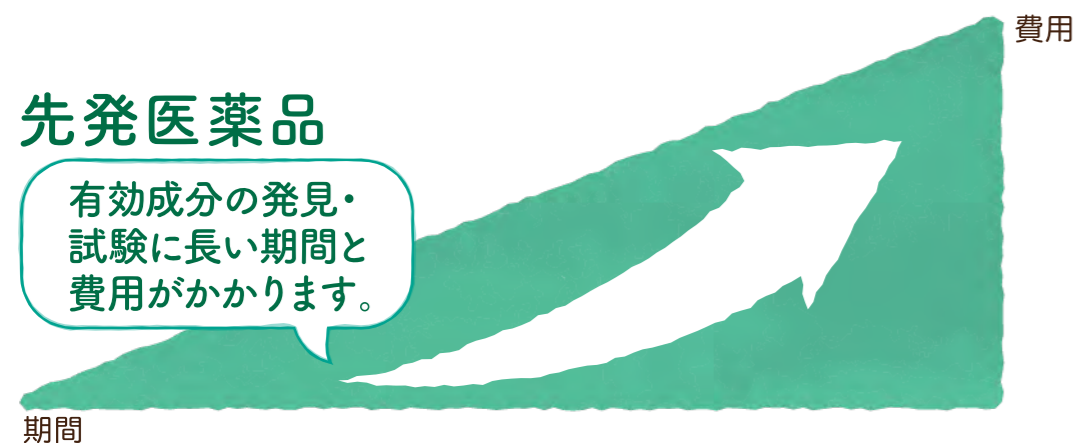
ジェネリック医薬品は
先発医薬品と同じ有効成分を
利用することで、研究開発費や
研究開発期間が少ないため
お薬の価格が抑えられます。

先発医薬品は長い歳月と
数百億円以上といわれる費用をかけて
研究開発されます。

ジェネリック医薬品は先発医薬品の特許期間を過ぎたあと
同じ有効成分を利用して研究開発されるため、その分
研究開発期間やコストを大幅に
抑えることができ、
お薬の価格も抑えられます。

先発医薬品

有効成分の発見・
試験に長い期間と
費用がかかります。

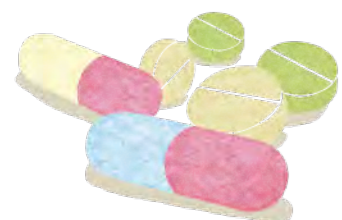


ジェネリック医薬品

同じ有効成分を
利用して開発

費用

期間



ジェネリック医薬品をご希望の方は

医師または薬剤師に
ジェネリック医薬品への
切り替えについてご相談ください。



※ジェネリック医薬品と先発医薬品の主成分は同じですが、添加剤等の違いにより副作用等に個人差がある場合もあります。
※医師が患者さんの体質・病状などからジェネリック医薬品への変更が適切でないと判断したときなど、変更できない場合があります。

ジェネリック医薬品の供給について

現在一部のジェネリック医薬品におきまして、供給不足や欠品が生じており、
切り替えを希望されても難しい場合があります。切り替えを希望される方は、
医療機関や薬局とよくご相談ください。

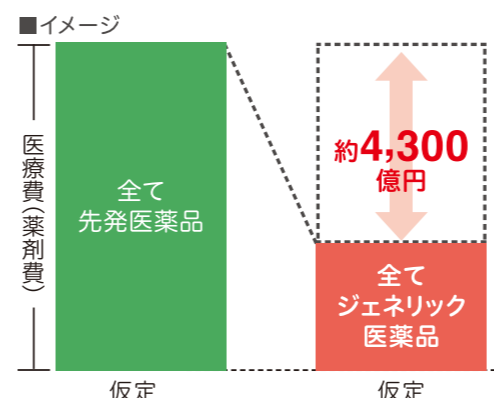
未来の子どもたちのために
今後もジェネリック医薬品を。

ジェネリック医薬品の使用は

日本の医療保険制度の
維持につながります。

もし、協会けんぽの加入者の皆さまが全て
ジェネリック医薬品に切り替えと

使用割合が100%になった場合
合計約4,300億円の
医療費の軽減が見込めます。



※加入者がジェネリック医薬品を全く使用していなかった場合の医療費と全てジェネリック医薬品を使用した場合の医療費の差額を試算したもの

この「お知らせ」に関するお問合せは、サポートデスクへ

0120-239-001

FAX:0120-239-002

受付時間 8:30～17:15 (土・日・祝日を含む 令和4年4月30日まで)

- お問合せには「お問合せ番号」が必要です。同封の「お知らせ」をお手元にご用意ください。
- 今後「お知らせ」が不要の方は、お手数ですが左記の番号に電話またはFAXにてご連絡ください。
- FAXによる不要連絡は「お知らせ」のあて名が印字された面の余白に「通知不要」とご記入のうえお送りください。
- サポートデスクは、令和4年4月30日で終了となります。以後は加入する協会けんぽ各支部へご連絡ください。

ジェネリック医薬品

同等の効果で、負担は軽く。
今と未来を笑顔に。



同等の効果で、負担は軽く。今と未来を笑顔に。



ジェネリック医薬品の
品質と安全性を高め、
もっと安心な医薬品を
お届けするために。

医薬品を作るときの
製造管理、品質管理に関する
厳しい基準GMP※があります。

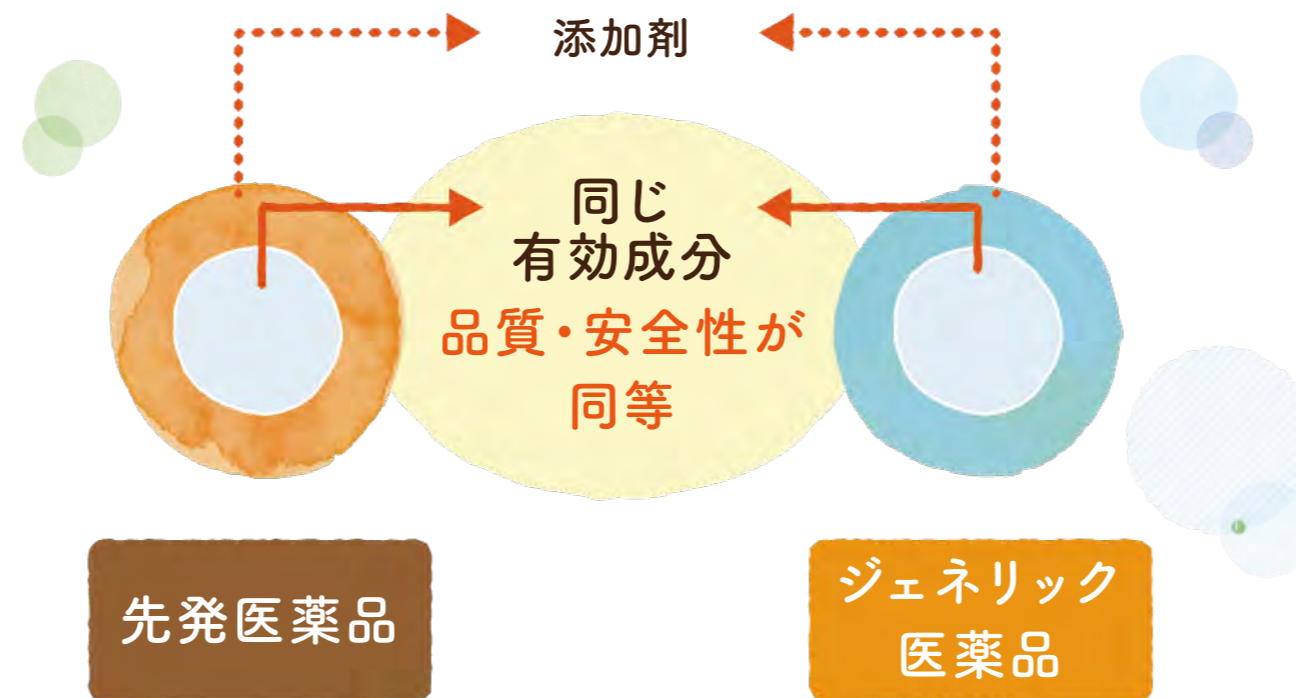
ジェネリック医薬品は、
先発医薬品と同様に、GMP基準を
満たしたうえで製造されています。

※GMP(Good Manufacturing Practice)



ジェネリック医薬品は
効き目が
先発医薬品と同等であると
認められています。

ジェネリック医薬品は、先発医薬品と同じ有効成分を
同量含んでいます。
また、国の審査によって、品質、安全性が
認められています。



ジェネリック医薬品を
より飲みやすく手軽に
服用できるように。

ジェネリック医薬品は
患者さんや医療関係者の声を活かし、
先発医薬品より
飲みやすく工夫されている
ものもあります。

